

白杵市 施策評価シート  
(令和4年度)

評価担当者	課名	氏名	内線
	学校教育課	新名 敦	3110

コード	V-12-23	施策名	乳幼児教育の充実
施策の方針	ふるさとを担うたくましい人材を育てる		
まちづくりの方針	磨き輝き続ける市民がつながり、白杵っこが育つまち(学び)		
5年後のめざす姿	幼児教育に携わる大人は、子どもを一人の人間として尊重し信頼関係を十分に築き、子どもが発達段階にふさわしい経験を積み重ね、子どもが自主的・主体的に「しらしんけん遊ぶ」ことのできる環境づくりに取り組みます。		
施策の内容	基本的な生活習慣を家庭においてしっかり育みます。地域で子どもを育てるという意識を持ち、登下校時見守りやあいさつ、声掛けを行います。公民館や学校、保育所や幼稚園などで家庭教育学級を行い、乳幼児期に身に付けたい力を保護者が理解し、保育所や幼稚園等と協力して乳幼児教育を充実させます。		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	単位	実績の推移						
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	
家庭教育学級など親育ちのための学習の場の提供	事業実績	事業実績	目標	箇所	7	6	8	10	7	7
			実績	7	2	2	2			
			達成率	%	33.3%	25.0%	20.0%			
幼保小交流事業実践小学校数	幼保小交流事業実践数	幼保小交流事業実践数	目標	校	13	13	13	13	13	13
			実績	13	13	13	13			
			達成率	%	100.0%	100.0%	100.0%			
幼児教育アドバイザー・幼保小連携推進コーディネーターを活用した園数	幼児教育アドバイザー・幼保小連携推進コーディネーターを活用した園数	幼児教育アドバイザー・幼保小連携推進コーディネーターを活用した園数	目標	園	12	12	12	12	12	12
			実績	12	12	12	12			
			達成率	%	100.0%	100.0%	100.0%			
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						
			目標							
			実績							
			達成率	%						

指標の分析

ちあばーと開設以降、保護者向け子育て研修会等の充実を図っています。支援員への研修も同時に実施しています。また、幼稚園・保育所職員を対象とした専門研修も5歳児健診・(病児保育・感染症)・部落差別解消・人権研修等様々な内容で実施できました。また、コロナ禍により、家庭教育学級の開催が難しい状況がありました。

<市民意識調査結果>

市民意識調査結果 (R4調査)	領域名	必要度	満足度
市民意識調査結果 (R4調査)	向上領域	2.57	2.06
市民意識調査結果分析	保護者の就労により保育所や幼稚園に任せたまの保護者が増加傾向にありますが、登下校時の見守りやあいさつ、声掛けなど、地域で子どもを育てる意識を感じる機会が多かった結果の表れと思われる。		

<次年度以降の課題>

令和5年度以降の課題	令和5年度は、唯一公立の野津幼稚園が休園していることから、家庭教育(親力)を向上させるために、社会教育での講座や保育所・幼稚園、学校で保護者対象の学習会が必要です。今後は、地域全体で子どもを育てる機運を高めることが課題です。
------------	--

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R3年度実績	R4年度実績	令和5年度年度見込み			
1 幼稚園費	幼稚園教育を行う公立幼稚園の教諭が参加する研修参加費や研修旅費	学校教育課		-	6	16			
2 幼保小連携推進協議会	小学校・幼稚園に入学・入園する児童・園児の情報交換や意見交流を通して幼稚園・保育園・小学校の連携を推進し、小学校への滑らかな接続を行います。	学校教育課		-	53	73	継続		
3 乳幼児教育基本方針策定及び周知	就学前までに育ててほしい子どもの姿と身につけてほしい子どもの力、そのための乳幼児期に大切な教育内容を明確に示しています。家庭教育を基本としながら幼保小・家庭・地域がつながって実現するための協議会を設置し周知していきます。	学校教育課・社会教育課・子ども子育て課		-	-	-	継続		
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				-	59	89			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	就学前教育を充実させるためには子育て支援や家庭教育(親育ち)支援の充実が必要です。子どもの自立をめざした就学前教育は子ども子育て課と学校教育課が十分な連携と役割分担をしながら取り組む必要があります。	課長評価	目標を達するため、現状維持とする
------	---	------	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度～令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	令和5年度実施予定	内部評価	目標を達するため、現状維持とする
------	-----------	------	------------------

<白杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	強化	評価のコメント	大分県内で、幼保小中の連携は非常に評価されており、今後も取り組みを強化して取り組んでほしい。特に、親育てについては、タブレットとの関わり方などは、幼児期の関わり方が重要なため、市の教育委員会や子ども園等、関係機関で連携を図り、共通理解を持ち取り組んでほしい。
------	----	---------	---

<白杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

家庭教育支援(親育ち)については、特にタブレットとの関わり方などの今日的課題に重点的に取り組みます。より効果を上げるために市教育委員会や子ども園などの関係機関の連携を強化していきます。